



2008 Mountain Bike Season Guide

Race Calendar / Membership Application

2008年度 JCF マウンテンバイク競技シーズンガイド (登録申請方法)

20080423

●カレンダー

2008/4/23

Date	Events	Venue	web, e.t.c.
2月10-11日	J2 XCO おむすびMTBパラダイス	金峰レクの森公園/鹿児島県南さつま市	www.846.info/
5月3-5日	J1 XCO#1/DH#1 MTB Festa in 箱館山	箱館山スキー場/滋賀県高島市	www.846.info/ 0740-25-8114
5月17-18日	J1 XCO#2 MTBフェスティバル in 仙台	泉ヶ岳スキー場/宮城県仙台市	www.spf-sendai.jp/ 022-215-3203
5月24-25日	J XCO#3 J八幡浜国際	市民スポーツパーク/愛媛県八幡浜市	www.city.yawatahama.ehime.jp/mtb/
5月31-6月1日	J1 XCO#4/DH#2	富士見バラマリゾート/長野県富士見町	www.besports.co.jp/mtb.html http://fujimipnorama.com/ 0266-62-5666
7月19-21日	第21回全日本マウンテンバイク選手権大会 XCO/DHI	たざわ湖スキー場/秋田県仙北市	www.tazawako-sports.com/ 0187-46-2001
7月26-27日	J1 XCO#5 マウンテンバイクハイカーズフェスティバル	白馬さのさかスキー場/長野県白馬村	www.hakubasanosaka.com 0261-75-2811 www.japan-mtb.org
8月2日	Jx XCO ユース・クロスカントリー (仮称)	スノーハープ/長野県白馬村	www.hakubasanosaka.com 0261-75-2811 www.japan-mtb.org
9月26-28日	J1 DH#3	ウイングヒルズ白鳥リゾート/岐阜県郡上市	http://winghills.net/ 0575-86-3516
10月4-5日	J1 DH#4	富士見バラマリゾート/長野県富士見町	www.besports.co.jp/mtb.html http://fujimipnorama.com/ 0266-62-5666
10月12-13日	J2 DHI and XCO in 箱館山	箱館山スキー場/滋賀県高島市	www.846.info/ 0740-25-8114
10月18-19日 *	J1 XCO#6/DH#5 (Final)	白山瀬女高原スキー場/石川県白山市	www.besports.co.jp/mtb.html http://senakogen.co.jp/ 0266-62-5666
10月18-19日	J3 XCM アパランチェJAPAN クロスカントリーマラソン	ケヤキの森公園/長野県木島平村	www.846.info/ 0269-82-2800
10月25-26日 *	J3 XCE 白馬24時間	スノーハープ/長野県白馬村	www.hakubasanosaka.com 0261-75-2811 www.japan-mtb.org
10月25-26日	J2 XCO チャンキーズCUP	日本サイクルスポーツセンター/静岡県伊豆市	www.csc.or.jp/ http://homepag.e2.nifty.com/randi/ 04-7189-0008
6月17-22日	UCI世界マウンテンバイク選手権大会	イタリア Val de Sole	www.mtbvaldisole2008.it/
7月6日	UCIマラソン世界マウンテンバイク選手権大会	イタリア Villabassa	www.dolomitisuperbike.com/de/uci-world-cup.html
8月22-23日	第29回アフリカ競技大会 マウンテンバイク	ラオシャン競技場/中国北京市	http://en.beijing2008.cn/
8月26-31日	UCIマスターズ世界マウンテンバイク選手権大会	フランス・ブルバール	www.praloup.com/ete-uci-world-championships.html

4 クロスの全日本選手権開催は現時点で未定です。XCO: オリンピック・クロスカントリー、DHI: インディビジュアル・ダウンヒル、4X: 4クロスのXCM: マラソン・クロスカントリー、XCE: クロスカントリー・エンデュランス、その他国際公認大会はホームページ等参照ください。http://www.uci.ch 各大会への参加には別途それぞれ申請を行う必要があります。参加申請方法、詳細スケジュールについては、各大会主催者へお問い合わせください。登録手続き後、登録証がまだ届いていない場合には申請日記載の上、申請中としてお申し込みください。大会により、スポーツ・カテゴリー参加には1イベント登録があります。ランキング対象となるには年間登録が必要となります。* 20080423 日程変更等ご注意ください

●登録方法

各登録者はカテゴリーに分けられ、同一のレベルで安全に競技を行うことができます(全日本選手権等の大会を除く)。各カテゴリーでの年間ランキング上位者は次年度に上位のカテゴリーへの昇格資格が発生します。また、世界選手権大会などの国際大会への派遣代表選手に選考される事があります。

競技登録の方法:

①競技登録のみの場合は年会費 4000 円、②保険料を含む競技登録の場合は年会費 7500 円となります。

登録申し込み、日本マウンテンバイク協会宛会員登録を行ってください。現金書留による郵送、インターネット、また郵便振替やカード決済の場合はFAXもご利用頂けます。(インターネットの場合も申請書を送付ください)。登録にあたっては14歳以上(年度の12月31日現在)であることが必要です。(全日本選手権参加資格は17歳以上) 全日本選手権参加の場合、途中特別昇格の場合は(財)日本自転車競技連盟登録が必要です。初めての公認大会参加の場合はスポーツ・カテゴリーでの参加となります。

●申込先 日本マウンテンバイク協会 事務局 〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41 TEL 03-5363-3200 http://www.japan-mtb.org

エキスパート、エリート登録の場合:

登録資格を持つ方はエキスパート・エリートへの登録が可能です。この場合は(財)日本自転車競技連盟の登録(各所属都道府県連盟にて受付)と、上記の日本マウンテンバイク協会入会の2つが必要となります。(財)日本自転車競技連盟登録申請後、もしくは同時に、それぞれ申請を行ってください。(協会申込書はインターネットの場合も申請書を送付ください。またエリートの場合のみ、申込書に上半身無帽の写真(縦3cm横2.5cm)1枚をそえてください。)

(財)日本自転車競技連盟 事務局 TEL 03-3582-3713 (別紙、ホームページhttp://www.jcf.or.jp、又は、お問い合わせください)

◆個人情報情報について適切に保護、管理、運用、利用をいたします。これに関わり保険等の管理・履行及びこれらに付帯するサービスの実施に利用いたします。なお、本協会における個人情報保護方針等について各登録、認定への申請をもって個人情報保護方針について理解、同意したものといたします。

◆保険付き会員保障内容 ・自転車搭乗中に偶然の事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償 死亡保険金 800 万円 入院保険金(日額)2000 円 ・協会管理下(協会主催、後援大会など)での事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償 死亡保険金 2000 万円(突然死 160 万円) 入院保険金(日額)4000 円 通院(日額)1500 円 責任賠償1人1億円 財物 500 万円 1事故5億円 自転車総合保険の内容の例: 仲間とツーリング中に転倒してのケガ、自転車搭乗中にガードレールに接触してのケガ。事故発生の際には1週間以内に協会事務局へご連絡ください。次の内容については適用されません。賠償事故(走行中に相手にケガをさせたり、相手の物を壊した場合)。海外での事故。専用コースでの事故(コース管理者にお問い合わせください) 大会や講習会での保険内容の例:活動中に急激で偶然な外来の事故による傷害。次の内容については適用されません。学校管理下の活動中。スポーツ特有の障害。日本国外での事故。プロ競技者。また、登録手続きの関係上、保険有効となるのは翌月以降となります。保障内容の詳細につきましては、保険約款によります。不明な点は協会事務局宛にお問い合わせください。

●カテゴリー登録資格設定 (競技レベル別カテゴリー JCF規則ART.1.7./ART.2. 2003/1)

		2008年度基準(2009年度も同等)
男子エリート	共通	1)UCI規定ジュニア以上の年齢(2008年12月31日現在17才以上)登録者であり、
	クロスカントリー	1)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エリート)1位-70位まで。 2)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート)1-25位まで。 3)2007 年度男子エキスパートより男子エリートへの既途中特別昇格者。 4)委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J, J1)でのエキスパート優勝者/全日本選手権大会での優勝者は次回大会より自動昇格、その他委員会が特に認めた者)
	ダウンヒル	1)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エリート)1位-50位まで。 2)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート)1-20位まで。 3)2007 年度男子エキスパートより男子エリートへの既途中特別昇格者。 4)委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J, J1)でのエキスパート優勝者/全日本選手権大会での優勝者は次回大会より自動昇格、その他委員会が特に認めた者)
男子エキスパート	共通	1)(財)日本自転車競技連盟登録者であり、
	クロスカントリー	1)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート)26-120位まで。 2)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エリート)71位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2007 年度ナショナル・ポイント(男子スポーツ)1-50位まで。 4)2007 年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5)委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J, J1)でのスポーツ優勝者/全日本選手権大会での優勝者、その他委員会が特に認めた者。要連盟登録)
	ダウンヒル	1)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート)21-120位まで。 2)2007 年度ナショナル・ポイント(男子エリート)51位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2007 年度ナショナル・ポイント(男子スポーツ)1-50位まで。 4)2007 年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5)委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J, J1)でのスポーツ優勝者/全日本選手権大会での優勝者、その他委員会が特に認めた者。要連盟登録)
女子エリート	1)(財)日本自転車競技連盟登録者でUCI規定ジュニア以上の年齢(本年12月31日現在17才以上)であること。 2)2007 年度ナショナル・ポイント・ランキング(女子エリート)ポイント獲得者。 3)委員会特別推薦者	

2007年度より国際基準にあわせる変更があるために、エリートへの昇格には年齢制限があります。またスポーツからの昇格の際には(財)日本自転車競技連盟登録が必要になります。スポーツからの昇格資格のみが発生するので強制昇格とはなりません。(財)日本自転車競技連盟公認マウンテンバイク競技大会参加については大会会場においてのライセンスおよび会員証の提示が必要です。年間登録者の公認競技成績は年間個人ランキングに反映され翌年度のカテゴリー決定の参考資料となります。マウンテンバイクのカテゴリー・システムは競技レベルの統一と公正で安全な大会を行うこと、選手がスポーツから順にステップアップできること、また選手強化を目的に各国のカテゴリー・システムを元に1992年度より導入されています。新規のマウンテンバイク競技者は順に昇格していきます。登録されたカテゴリー以外への参加は特に認められた場合を除きできません。シーズン途中で審査希望者は申請書、成績資料(任意)と共に90円切手6枚同封で申請してください。2008年度ダウンヒル競技でのエキスパート者について:ダウンヒルにおいてのみ、年齢に1才少ない(16才以上)場合にも、登録資格設定での成績によりエリート登録資格がある場合には、保護者の同意書がある場合のみ登録ができます。これらの競技者は国内の大会に参加し、そのカテゴリーでのポイントを獲得することができますが、国際レベルの大会(全日本選手権を含む)への参加は認められません。これは、ダウンヒルという競技の特性から、特例として運用するものであり、委員会では常にこの基準についての変更を行う場合があります。競技の特性が異なるクロスカントリーでは従来通り17才以上となります。

(財)日本自転車競技連盟 事務局 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館 TEL 03-3582-3713(10:00-17:00) http://www.jcf.or.jp	日本マウンテンバイク協会 JCF競技事務局 〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41 TEL 03-5363-3200(11:00-17:00) http://www.japan-mtb.org
---	--

●ポイント・ランキング・テーブル

順位	全日本選手権			J	J1	J2		J3 全て J/J1 DH 予選 XCT
	Elite	U23	Junior Master	All Categories	All Categories	Elite	Sport Expert	
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	200	150	90	160	150	75	100	20
2	170	120	80	140	130	60	85	17
3	150	100	70	130	120	50	75	15
4	135	80	60	125	115	45	65	13
5	130	60	54	120	110	41	60	11
6	125	50	48	116	106	39	55	10
7	120	45	44	109	102	37	50	9
8	116	40	40	105	98	35	48	8
9	109	36	36	101	94	33	46	7
10	105	32	32	97	90	31	44	6
11	101	30	30	92	87	30	42	5
12	97	28	28	89	84	29	40	4
13	92	26	26	86	81	28	39	3
14	89	24	24	83	78	27	38	2
15	86	22	22	80	75	26	37	1
16	83	20	20	77	72	25	36	
17	80	18	18	74	69	24	35	
18	77	16	16	71	66	23	34	
19	74	14	14	68	63	22	33	
20	71	12	12	65	60	21	32	
21	68	10	10	61	58	20	31	
22	65	9	9	59	56	19	30	
23	61	8	8	57	54	18	29	
24	59	7	7	55	52	17	28	
25	57	6	6	54	51	16	27	
26	55	5	5	53	50	15	26	
27	54	4	4	52	49	14	25	
28	53	3	3	51	48	13	24	
29	52	2	2	50	47	12	23	
30	51	1	1	49	46	11	22	
31	50	以降 1	以降 1	47	45	10	21	
32	49			46	44	9	19	
33	48			45	43	8	18	
34	47			44	42	7	17	
35	46			43	41	6	16	
36	45			42	40	5	15	
37	44			41	39	4	14	
38	43			40	38	3	13	
39	41			38	37	2	12	
40	39			36	36	1	11	
41	37			35	35	以降 1	10	
42	36			34	34		9	
43	35			33	33		8	
44	34			32	32		7	
45	33			31	31		6	
46	32			30	30		5	
47	31			29	29		4	
48	30			28	28		3	
49	29			27	27		2	
50	27			26	26		1	
51	25			25	25		以降 1	
52	24			24	24			
53	23			23	23			
54	22			22	22			
55	21			21	21			
56	20			20	20			
57	19			19	19			
58	18			18	18			
59	17			17	17			
60	16			16	16			
61	15			15	15			
62	14			14	14			
63	13			13	13			
64	12			12	12			
65	11			11	11			
66	10			10	10			
67	9			9	9			
68	8			8	8			
69	7			7	7			
70	6			6	6			
71	5			5	5			
72	4			4	4			
73	3			3	3			
74	2			2	2			
75	1			1	1			
-	以降 1			以降 1	以降 1			

□ポイント・テーブルの参照

国内公認大会における各カテゴリーノクラスにより、順位によって与えられるポイントが異なります。各大会、各カテゴリーノクラスで受けられるポイントは下表の通りです。全日本選手権のみUCI年齢カテゴリー(ジュニア、U23、シニア・エリート、マスター)の順位によるポイントが与えられます。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位のクラスに統合されて競技が行われ、統合されたカテゴリー内での順位によりポイントが与えられます。また、全日本選手権大会、ジャパン・シリーズ(J、J1)でのダウンヒル予選および、XCTでも順位に応じてポイントが加算されます。(必ず実施されるということではありません)

大会	カテゴリー	ポイント・テーブル参照欄
全日本選手権	エリート	A
	U23	B
	ジュニア	C
	マスター	
J	全カテゴリー	D (ジュニアについてのみH)
J1	全カテゴリー	E
J2	エリート	F
	エキスパート	
	スポーツ	G
J3	全カテゴリー	H
J/J1	DH 予選	
	XCT	

●ランキングについて

年間登録者はシーズンを通したすべての公認大会を対象に、クロスカンントリー、ダウンヒルの各種目ごと、各カテゴリーについて上位者にポイントが与えられ、その中から高得点獲得大会(クロスカンントリー上位 6大会、ダウンヒル上位 4大会)の合計ポイントによりランキングを決定。このランキングは翌年度のカテゴリー昇降格の基準となります。(対象競技大会数 XC:13 DH:7 2008/4/23 現在)

●ジャパン・シリーズについて

全公認大会のうち、特にJ、J1大会については、ジャパン・シリーズとして、男女エリートでの大会成績を対象に、クロスカンントリー、ダウンヒルの各種目について高得点獲得大会(クロスカンントリー上位 5大会、ダウンヒル上位 4大会)の合計ポイントによる、シリーズチャンピオンを決定します。表彰については最終戦において行います。(対象競技大会数 XC:6 DH:5 2008/4/23 現在)

●クロスカンントリー競技について(XCO)

全日本選手権J、J1では、原則的にオリンピック・クロスカンントリーを実施します。ステージング(召集)は最新ランキング(国際優先)により行います。先頭競技者から(ラップタイム+80%以上)遅れた競技者、周回遅れの競技者は設定された場所により除外されます。除外された競技者はリザルトにおいては不足周回により順位をつけられませんが、コミセールにより確認されない競技者はDNFとなります。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位カテゴリーに統合されて競技を行い統合されたカテゴリー内での順位ポイントを受けます。全日本、J、J1 においてはテクニカルアシスタンスゾーンを設けます。大会によりエリートについては前日にXC T(タイムトライアル)が行われ、ポイント対象となる場合があります。

●ダウンヒル競技について(DHI)

原則として男女エリート・ダウンヒル競技は最新ランキング順でクオリフィケーション(予選)を行い、男子上位30名、女子上位10名でファイナル(決勝)を行います。(参加人数により行われない場合があります)ファイナル進出者以外はクオリフィケーションでの順位となります。他のカテゴリーは1回の走行タイムで順位を決定します。参加選手数が設定人数に満たない場合は、上位のカテゴリーに統合されて競技し、統合されたカテゴリー内での順位、ポイントを受けます。

●国際大会について 詳細については各原文参照のこと。

- ・**オリンピック競技大会**: ランキングおよび指定大会成績による強化指定選手選考、つづく選考会(5月25日 J八幡浜国際大会)での日本人最高位獲得者。
- ・**世界選手権大会、アジア大陸選手権大会**: 次の様な選考基準を設け上位基準より順に選考され、代表選手団として参加します。1)全日本選手権における優勝、2)該当年ワールド・カップ 10位以内獲得、3)該当年UCIランキング20位以内、4)該当年間ジャパン・シリーズでの優勝者、ランキング上位者。選考選手数、詳細決定については追って発表予定。
- ・**ワールド・カップ**: 国際ランキングで最低 20 ポイントを持つ各国エリート選手のみを対象としたワールド・カップについての参加は各国連盟、およびUCIチームのみを通じて行われます。参加については事前に国際ライセンスの取得が必要です。
- ・**世界マスターズ選手権大会、その他のUCI国際公認大会**: 事前に国際ライセンスの取得のうえ各大会に申請してください。
- ・**国際ライセンス申請方法**: 各自所属している都道府県連盟を通じて国際ライセンスの申請を行います。国際ライセンス発行については申請書とともに手数料10,000円と写真2枚(縦4.5cm,横3.5cm)が必要です。問い合わせ:(財)日本自転車競技連盟 TEL03-3582-3713 担当 松尾

●チーム登録およびランキング

マウンテンバイク小委員会では、各チームの評価基準となり、各チームの目標と健全な発展、活発な活動を促進するため、国内チームによる年間チームポイントランキングを実施します。ランキングを基本にチーム登録競技者上位のポイントを合計して決定されます。チーム登録には最低1名の該当年度エリート登録競技者が必要です。これらチームは国内の公認大会に参加する目的で競技者と管理者で構成されたものとし、登録については別途行う必要があります。チームランキング問い合わせ: 日本マウンテンバイク協会 TEL 03-5363-3200

●2008年度競技規則

最新競技規則は英語仏語版:www.uci.ch、日本語版:www.jcf.or.jp(翻訳完成後)で入手できますので参照してください。

●全日本選手権大会におけるカテゴリーについて

全日本選手権大会においては、UCI(国際連盟)が定める年齢別にて競技を行います。XCOではジュニア(17-18才)、U23(19-22才)、エリート(23才以上)マスターズ(30才、40才以上)、DHIではジュニア(17-18才)、エリート(19才以上)マスターズ(30才、40才以上)での日本チャンピオンのタイトルが授与されます。(タイトルは日本国籍者のみ、参加には(財)日本自転車競技連盟登録が必須です)。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位のクラスに統合されて競技し、統合されたカテゴリー内での順位およびポイントを受けます。30才以上の競技者はエリートもしくはマスターズを選択できますがマスターズを選択した場合にはその年度の世界選手権(マスターズを除く)、ワールド・カップへの参加資格は喪失します。

●2008 年度各カテゴリー別登録資格者(決定分)

2007/12/30 現在

XC/Elite Men

竹谷賢二(千葉),辻浦圭一(長野),山本和弘(東京),小野寺健(京都),千田尚孝(愛知),竹之内悠(京都),門田基志(愛媛),江下健太郎(長野),松本駿(長野),後藤清作(鳥根),野口忍(京都),柴田健太郎(大分),小笠原崇裕(長野),山本幸平(新潟),山田大五朗(福岡),山中真(愛知),小林聖(長野),鈴木雷太(長野),細井陽介(広島),藤本弥之助(山口),白石真悟(大阪),橋田淳一郎(東京),小林義典(大阪),船岡洋(兵庫),大西健一郎(京都),山辺誠司(埼玉),今井雅士(岡山),太田直秀(愛知),久保伸次(京都),色川浩樹(茨城),小野良太(兵庫),日野林昂志郎(愛媛),須藤大輔(千葉),中間森太郎(埼玉),代田和明(千葉),中山和也(長野),澤田泰征(大阪),伊澤優大(滋賀),山田拓郎(長野),光山明(茨城),神谷知明(東京),谷口知司(東京),佐藤あきら(愛知),村田隆(長野),堂城賢(長野),霜山誠一(新潟),今井雅士(岡山),太田直秀(愛知),中村松根(京都),三上志(埼玉),大江良憲(山形),入江克典(大阪),佐藤誠示(山梨),武藤常雄(愛知),佐藤賢寿(東京),合田啓祐(香川),亀井潤一(愛知),大橋徳高(山梨),梁川哲也(岐阜),遠藤琢也(岡山),山本朋貴(滋賀),畦地利哉(岐阜),鈴木祿徳(千葉),梅村昌孝(福井),赤塚剛司(三重),平野星矢(新潟),斎藤亮(長野),植木直志(千葉),柏崎裕紀(群馬),國吉正紀(石川),合田正之(埼玉),野田拓司(佐賀),坂本昌良(茨城),鈴木智之(神奈川),棟保祐介(滋賀),中江川純(神奈川),福田宏夫(栃木),毛利元(愛知),北島篤志(東京),多田尚史(東京),河西稔(山梨),竹田佳行(埼玉),村山一成(長野),佐藤航太郎(神奈川),マクハーカー(長野),平野星矢(新潟),斎藤亮(長野),井本春吾(熊本),國分圭二(三重),石田聡(山口),橋本賢毅(東京),佐藤貴明(神奈川),横山湖(静岡),望月克彦(静岡),澤田雄一(長野),栗林和生(愛媛),衣本始司(兵庫),西村正敏(岐阜),横澤太(愛知)

XC/Elite Women

中込由香里(長野),片山梨絵(神奈川),矢沢みつみ(山梨),深井薫(大阪),田近都美(岐阜),山本佳苗(岡山),光田真基(三重),丸山八智代(長野),笹本みき(山梨),出町有希(鳥取),田崎綾(千葉),酒井真清(大阪),豊岡英子(大阪),渡辺キャリー(長野),佐々木優子(茨城),三浦美穂(福岡),重兼みゆき(愛媛),真下正美(神奈川),山本萌(北海道)

DH/Elite Men

安達靖(愛知),内嶋亮(東京),井手川直樹(広島),向原健司(大阪),永田隼也(神奈川),和田良平(神奈川),柴田幸治(神奈川),丸山弘起(長野),青木卓也(東京),櫻井孝太(愛知),大島礼治(兵庫),小山航(新潟),竹本将史(東京),三宅和之(埼玉),伊藤良高(愛知),門脇祥(新潟),河合良紀(三重),阿藤寛(大阪),高橋唯之(福島),塚本岳(長野),金子真吾(長野),三輪和弘(神奈川),兼子雄一郎(愛知),飯田隆彦(東京),赤堀吉功(岐阜),高羽英朗(愛知),朝日昌彦(千葉),三山孝幸(石川),武井怜緒奈(東京),伊藤康喜(東京),宮本光司(茨城),黒川陽二郎(石川),川口浩二(静岡),瀧野厚志(静岡),荒金知史(大阪),栗瀬裕太(大阪),青柳修一郎(東京),門脇佑仁(新潟),三谷賢一(京都),山崎勉(栃木),入江大介(京都),三木洋介(埼玉),鍋島健一(福岡),野口寛洋(岐阜),山本達郎(愛知),河津英樹(愛知),波多野真弘(愛知),植田篤(大阪),山田弘貴(岐阜),戸田尚哉(滋賀),井本はじめ(東京),清水一輝(愛知),浅野善亮(愛知),谷史朗(奈良),黒沢大介(東京),大野良平(岐阜),望月克彦(静岡),竹内豪(神奈川),河内仙陽(神奈川),萩原信之(埼玉),沖田勝秀(神奈川),川口悟司(埼玉),東裕二郎(石川),成島紀晶(茨城),長谷川博一(富山),藤田翔也(静岡),楮本哲也(兵庫),三輪隆文(福岡),平林剛(長野),渡辺濃(神奈川)

DH/Elite Women

末政実緒(兵庫),渡辺キャリー(長野),飯塚房子(大阪),佐藤百江(東京),中川ヒロカ(大阪),池田恭子(東京),富田敬子(奈良),服部良子(神奈川),大西雅美(兵庫),菅原亮香(岩手),清水友香(栃木),河内喜久江(神奈川),尾芦資子(東京),楳本百合子(兵庫),猪俣浩子(神奈川)

* 下記エキスパート登録資格について、スポーツからは昇格資格のみが発生し強制昇格ではありません。申請時に選択してください。

XC/Expert Men

佐川広行(愛媛),畦地宏紀(石川),古郡キヨシ(静岡),丸山喬嗣(愛知),田口アツシ(愛知),谷本浩志(広島),石井宗徳(愛媛),藤森大輝(香川),野口一成(静岡),足立文夫(神奈川),森山聡彦(青森),後藤雅吉(新潟),江藤浩一(岐阜),二條正則(埼玉),長里諭(愛知),古崎潤(大阪),大橋尚哉(千葉),國末明(山口),酒居良和(広島),鷹野剛久(愛知),鈴木良則(茨城),山田智(東京),三村義則(岡山),世田仁(東京),宮本光司(茨城),越智直文(神奈川),矢野大介(兵庫),水谷祐太(広島),宮本典彦(大阪),叶英樹(福島),山口元(千葉),伊藤敦弘(宮城),真弓力(三重),今井智昭(愛知),東家稔(京都),余語賢司(愛知),石山恭央(長野),吉田聡(千葉),小坂正則(長野),松井正史(大阪),濱崎正明(岡山),國延和弘(広島),小川俊充(岡山),名坂竹彦(静岡),古谷利行(埼玉),桑原武哉(神奈川),松井良平(長崎),田沼邦彦(埼玉),佐藤健太郎(栃木),長里雅也(愛知),山西健司(埼玉),平井啓資(東京),星慎一(神奈川),上野亮(愛媛),大橋正明(愛知),岡三津夫(大阪),畔上大地(長野),森崎芳宏(兵庫),フィリップマッグレイト(兵庫),日野林一樹(愛媛),稲

垣隆司(埼玉),藤本信和(長野),小野寺寛之(埼玉),米山修(埼玉),西垣内裕治(東京),佐復真人(栃木),多治見智高(東京),佐宗広明(神奈川),菅家徹(岡山),鈴木博信(鹿児島),依田卓也(東京),野崎英樹(東京),藤川博英(宮城),筋野俊昭(東京),青野哲也(茨城),大類正洋(神奈川),渡辺信吾(埼玉),羽生田康雄(福岡),後呂有哉(愛知),山中晴彦(茨城),小澤清(新潟),影山善明(茨城),熊澤雄介(東京),江部敏(新潟),永野祐順(富山),飯塚智史(東京),梅澤俊之(大阪),鈴木浩文(愛知),多田俊彦(神奈川),田近雄一(岐阜),白井哲也(大阪),西尾滋記(香川),正木浩史(愛媛),渡邊真也(愛媛),佐藤祐輔(滋賀),松本文秀(北海道),高橋勇希(東京),町田陽一(栃木),横山徹(神奈川),武井亨介(茨城),石黒大樹(山形),鈴木祐一(神奈川),今井康太(岡山),中根肇(愛知),市川哲也(広島),山本聖吾(長野),山口孝徳(長野),都築正浩(愛知),マイケルライ(東京),奥村翔(東京),丹藏智治(愛媛),朝日正明(愛知),酒井孝典(長野),佐藤利英(宮城),浜久之(長野),宇田川聡仁(静岡),岩崎圭嗣(茨城),NA, SANG HOON(KOR),SHIN, DONG RYEL(KOR),角田英朗(東京),田原雅裕(神奈川),深谷幸彦(北海道),鈴木龍之介(愛媛),有井雄二(東京),小森亮平(広島),松尾和昌(福岡),吉野純(新潟),那須宏幸(大阪),新美憲弘(愛知),佐々木文吾(大阪),西岡亮佑(愛媛),吉澤博(京都),井上雅文(大阪),日野林雄大(愛媛),岡智憲(愛知),高橋雅志(愛媛),岡本和也(栃木),川口利人(愛知),片山草太(神奈川),中村開(愛知),武田秀明(長野),安藤宏(長野),安達靖(愛知),奥田晃久(愛知),高杉忍(東京),西村建治(広島),木下聡之(大阪),渡辺敦(愛知),代田義明(東京),石井裕治(愛媛),五味隆登(東京),中込辰吾(長野),小田島貴弘(神奈川),稲田茂(富山),伊藤美智也(三重),山根貴一(福井),木山公志(愛媛),野澤和紀(埼玉),松本賢治(岐阜),岩田祐樹(愛知),川崎隆志(神奈川),三田雅之(大阪),堺章吾(神奈川),吉田唯(宮崎),高野芳映(福井),金森修一(奈良),横田正美(栃木),今西英雄(愛媛),平野正博(茨城),小杉誠(愛知),石田岳大(鳥取),大野裕康(三重),山田夏樹(北海道),山田豪(千葉),矢野卓也(京都),延原由紀(大阪),佐藤真一(神奈川),三浦孝司(福島),浅田知寿(愛媛)

* 下記エキスパート登録資格について、スポーツからは昇格資格のみが発生し強制昇格ではありません。申請時に選択してください。

DH/Expert Men

小川信一郎(新潟),遠藤和光(東京),阿部吉邦(大阪),岡修平(大阪),岩淵史彦(岩手),平田哲敬(愛知),宮本祐太郎(神奈川),実川ともを(東京),山崎豊(群馬),荻島聡(埼玉),鈴木木史(石川),横山政勝(神奈川),大村寿男(栃木),高橋裕一郎(大阪),松木貴司(広島),大窪貴之(兵庫),小山田隆継(山梨),山元春雄(富山),新井英行(埼玉),志賀孝治(山口),池澤宜昭(栃木),谷口晴彦(石川),岩崎篤士(茨城),若林正幸(東京),野武雄一朗(兵庫),鎌田直人(富山),沼川恭志(東京),杉岡正一(大阪),池澤誠(栃木),松山博太(石川),西山典秀(岐阜),幅和貴(愛知),井上貴裕(大阪),マークフールディング(埼玉),牛場丈郎(愛知),山本明(兵庫),山田恭太郎(愛知),福田佑二郎(東京),三浦恭敏(神奈川),新居俊二(京都),落合邦康(埼玉),深見直人(神奈川),白井了史(神奈川),下川俊介(高知),生澤晃(栃木),山中剛(大阪),岩田尚久(大阪),高篠憲司(埼玉),小松伸光(京都),中村克哉(福井),猪俣康一(神奈川),倉口大(大阪),坂中栄三(富山),大住太郎(群馬),松岡学(神奈川),和田敦文(高知),井開猛(滋賀),今井一彦(栃木),松本圭(兵庫),佐多健太郎(埼玉),山口史明(千葉),齋藤修(栃木),坂口勝(愛知),田中秀樹(神奈川),内海郁也(兵庫),宮本研一(高知),淮田一磨(兵庫),深塚俊之(埼玉),栗林慎(千葉),山口翔(愛知),田中洋(兵庫),藤村浩臣(山口),仲田正次(埼玉),朝倉幸雄(兵庫),金子博文(富山),邑本修平(大阪),高橋大(新潟),梅田武男(兵庫),鈴木義孝(静岡),窪田正宏(愛知),兼重慎(神奈川),高篠博久(福岡),佐藤守(宮城),山本晃弘(静岡),喜安祥隆(愛媛),長岡豊(神奈川),鎌田勝(大阪),永野哲司(埼玉),今中伸介(山梨),石立守利(東京),松野岳(滋賀),若井慶太(新潟),竹中康幸(岐阜),榎本雅一(大阪),安藤拓希(神奈川),中川裕之(大阪),關誠利(宮城),藤田武士(東京),神原祐貴(静岡),小泉昇(兵庫),小川貴生(兵庫),吉田昭雄(兵庫),松田敦司(神奈川),清水淳(栃木),山田基史(愛知),西村智彦(大阪),斎藤邦一(埼玉),有村俊彦(神奈川),牧野将勲(兵庫),和賀誠(静岡),内藤順仁(静岡),松永貴敏(大阪),春山聡志(長野),岩手信(和歌山),上原文史(長野),濱田雄二(愛知),天野雅人(愛知),東裕一郎(石川),熊澤雄介(東京),伊田井佐夫(埼玉),角野正樹(山梨),本村貴之(福岡),熊野賢(愛知),丸山由紀夫(愛知),及川功申(神奈川),伊藤雅人(北海道),池田隆之(東京),神戸明(愛知),本橋卓磨(東京),九島勇気(神奈川),湯本大行(神奈川),岩崎大(神奈川),九島賢汰(神奈川),片田亮(東京),佐藤努(東京),新沢武雄(長野),山崎真嗣(滋賀),河合将宗(京都),石川樹(東京),大西英二(岐阜),池田大昌(香川),西平孝継(大阪),袴田佳紀(静岡),井上暁(大阪),湯浅俊和(富山),中村謙吾(富山),高岡弘(和歌山),隅田真(広島),池田剛彦(東京),武嶋嘉道(神奈川),上杉俊輔(大阪),松浦元気(東京),谷弘昭(富山),渡邊貴幸(東京),大熊健哉(埼玉),都築洋一(岐阜),高橋弘幸(新潟),松尾太一(兵庫),田村繁貴(静岡),望月敬太(静岡),酒井優太(石川),前瀬和顕(富山),加部東智広(茨城),腰山和喜(大阪),片田浩司(兵庫),松本幹雄(千葉),松本純一(東京),福永幸男(山梨),杉山義直(東京),堤直樹(岐阜),中村琢也(埼玉),伊澤一嘉(京都),岡本雅己(東京),中田幸伸(富山),竹正太郎(富山),石澤寛(神奈川),加賀谷陽介(東京),竹中廣志(宮崎),鈴木克尚(千葉)

(財)日本自転車競技連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館

TEL 03-3582-3713 (10:00-17:00)
<http://www.jcf.or.jp>

日本マウンテンバイク協会 JCF競技事務局
〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41

TEL 03-5363-3200 (11:00-17:00)
<http://www.japan-mtb.org>
admin@japan-mtb.org